

本製品は成形品である。本製品に関する安全データシートを作成する義務はない。本情報は本製品を安全に取扱う方法を説明するために提供されている。

第1項: 物質/混合物及び会社情報

製品情報	: 成形品
製品名	: TECHNORA® PARA-ARAMID FIBER (日本にて製造)
成形品の用途	: ゴム補強材、ロープ、ケーブル、コード、土木材料、プラスチック補強材、防護用品。
使用上の制限	: 本製品が、食品産業（特に食品接触に関連する分野）または医療/手術分野（特に体液に接触する分野）等の、上記の用途とは異なる用途の特別な分野で使用される場合は、テイジンアラミド社との事前協議が必要である。
供給者	: Teijin Aramid BV T +3188 268 88 88 SDSinfo@teijinaramid.com

第2項: 危険有害性の要約

本製品は成形品であり、化学物質や混合物ではない。したがって、有害化学物質/混合物としてのラベルは必要ない。意図された用途のために製品が使用された場合に健康被害が生じたという報告は、今のところない。

第3項: 組成及び成分情報

コメント : Aramid (ISO 2076)、ポリマー。

名前	製品特定名	濃度 (% w/w)
Co-poly-(paraphenylene-3,4'-oxydiphenylene terephthalamide)	(CAS 番号) 60201-66-3	≥ 77

追加情報 : いくつかの製品タイプは、カーボンブラック<=6%を含有する。

第4項: 応急措置

応急措置 一般	: 少しでも疑いがある場合、または症状が続く場合は、医者を呼ぶ。
吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	: 皮膚刺激を生じた場合は、石鹼と水で十分に洗うこと。
眼に入った場合	: 直ちに大量の水ですすぐ。コンタクトレンズは取り外す。眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 口内を水ですすぐ。
症状/影響 吸入した場合	: 本製品からの粉じんは呼吸器官に刺激を引き起こすことがある。咳、くしゃみ。
症状/影響 皮膚に付着した場合	: まれに皮膚に軽度の赤みやかゆみ等の異常が見られることがある。かゆみ。発赤。
症状/影響 眼に入った場合	: 本製品の粉じんは、目の炎症を引き起こす場合がある。発赤。涙。痛み。

第5項: 火災時の措置

適切な消火剤	: 周辺火災を消火する際は適切な消火薬剤を使用する。
火災時の危険有害性分解生成物	: 火災時に、二酸化炭素、一酸化炭素、酸化窒素、有機化合物、シアン化水素等の有害なガスが発生する。

第6項: 漏出時の措置

一般的措置	: 粉じんを吸い込まないこと。
環境に対する注意事項	: 環境への放出を避けること。
浄化方法	: いかなる粉じんも生じないようにする。漏出物は掃くまたはシャベルですくって適切な容器に封じ込め廃棄に備える。

第7項: 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項	: 産業衛生および安全手順に従って処理する。作業所の十分な換気を確保する。
衛生対策	: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。製品取扱い後には必ず手を洗う。

TECHNORA® PARA-ARAMID FIBER (日本にて製造)

成形品安全データシート

保管条件	: すべてのボビンや紙箱、及びペール缶等は関連する諸規則に従って適切に取り扱い、保管すること。換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。直射日光を避けて保管する。
混触禁止物質	: 強酸。強塩基。
熱及び発火源	: 500 °Cを超える高温にさらさない。熱分解を避けるため、熱しすぎない。本製品を130 °C以上で熱処理すると、塗布した繊維の仕上げ剤が蒸発したり分解したりすることがある。

第8項: ばく露防止及び保護措置

追加情報 : 職業ばく露限界値、時間加重平均 (OEL TWA, 8h) - 吸引性粉じん: 10 mg/m³。使用者が国の職業ばく露限界または他の同等の値を考慮に入れることを推奨する。

設備対策:

作業所の十分な換気を確保する。

手の保護具:

通常の使用の下では必要ない。まれに皮膚に軽度の赤みやかゆみ等の異常が見られることがある。皮膚刺激が生じた場合は、保護手袋を着用すること。

眼の保護具:

通常の下では不要。高速回転する繊維加工機器の近くでは側面シールドの付いた安全ゴーグルを着用すること

皮膚及び身体の保護具:

長袖防護服。高速で加工されている繊維は、擦り傷や切り傷の原因になることがある。したがって、このような怪我の原因になり得るものについては、皮膚との接触を避けるべきである

呼吸用保護具:

通常の使用条件下では、呼吸保護具は必要ではない。換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。空気中の繊維濃度が1 RFP/ml Air以上の場合に必要である

機器	フィルタタイプ	条件	規格
防塵マスク、APF=10	タイプ P2	換気が不十分である場合	EN 149

環境へのばく露の制限と監視:

環境への放出を避けること。

その他の情報:

産業衛生および安全手順に従って処理する。本繊維製品の取り扱い中やご利用中に、少量の粉塵（呼吸により吸入され得る大きさの微粉を含む）が発生することがある。当社の安全性に関する指針を順守すれば、アラミド塵埃粒子の吸入による健康リスクはない。適切な除去や排気の対策を確実に講じることにより、飛散した繊維や粉塵、及び、繊維処理剤の分解生成物との接触を防ぐ必要がある。工場の安全規則を厳守すること。高温に加熱すると、仕上げ剤から揮発性有機化合物が放出される可能性がある。これにより刺激臭を引き起こす可能性がある。加熱中に臭いがする場合は、十分な換気を行うこと。疑わしい場合は、サプライヤーに連絡すること。

第9項: 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
外観	: フィラメントヤーン、繊維
色	: マルチカラー
臭い	: 微臭
融点	: 適用されず (分解)
分解温度:	: > 500 °C
密度	: 1390 kg/m ³
溶解度	: 水: 不溶
爆発特性	: 非爆発性

第10項: 廃棄上の注意

廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収の指示に従い内容物、容器を破棄する。加工処理に水を使用する場合、糸の付加物が水性媒体で除去される可能性があることに留意すること。
推奨下水処理	: 以後の処理に水が使用される場合、加工時に発生した廃水は現地の規制に従って水浄化プラントで処理されなければならない。

TECHNORA® PARA-ARAMID FIBER (日本にて製造)

成形品安全データシート

推奨される製品・包装材の処分

: 空容器は地域の条例に準拠してリサイクル、再利用または廃棄する必要がある。

第11項: 適用法令

ヨーロッパ連合

本製品は、REACH規則(EC)No1907/2006で定義されている成形品である。したがって、CLP規則(EC)No1272/2008に準拠したラベルは必要ない。本文書は、REACH規則(EC)No 1907/2006 第33条(1)に従って本製品を安全に使用できるよう、本成形品中の物質情報を伝達するために提供されている。

REACH高懸念物質(SVHC)の閾値以上の含有はない

アメリカ合衆国

本製品は、OSHA 29 CFR1910.1200 c項で定義されている成形品である。1910.1200(b)(6)(v)によると、成形品はGHSラベルや安全データシートによる危険有害性情報伝達の対象外となっている。したがって、GHSに準拠したラベルは必要ない。本文書は、本製品を安全に使用できるよう、本成形品中の物質情報を伝達するために提供されている。

カナダ

本製品は、Hazardous Products Act (RSC, 1985, c. H-3) の2項で定義されている成形品である。12(i)項によると、製造された成形品はHPRラベルや安全データシートによる危険有害性情報伝達の対象外となっている。したがって、HPRに準拠したラベルは必要ない。本文書は、本製品を安全に使用できるよう、本成形品中の物質情報を伝達するために提供されている。

メキシコ

本製品は成形品である。米国労働安全衛生局(Occupational Safety and Health Administration)のHazard Communication Standard (29 CFR 1910.1200)や同様の定義項目に定められている「成形品」は、GHSの適用範囲外である。したがって、GHSに準拠したラベルは必要ない。本文書は、本製品を安全に使用できるよう、本成形品中の物質情報を伝達するために提供されている。

適用法令: NORMA Oficial Mexicana NOM-018-STPS-2015

中華人民共和国

本製品は成形品である。米国労働安全衛生局(Occupational Safety and Health Administration)のHazard Communication Standard (29 CFR 1910.1200)や同様の定義項目に定められている「成形品」は、GHSの適用範囲外である。したがって、GHSに準拠したラベルは必要ない。本文書は、本製品を安全に使用できるよう、本成形品中の物質情報を伝達するために提供されている。

適用法令: GB 30000.2-29-2013

日本

本製品は、JIS Z7252:2019で定義されている成形品である。JIS Z7252:2019では、成形品はGHSラベルや安全データシートによる危険有害性情報伝達の対象外となっている。したがって、GHSに準拠したラベルは必要ない。本文書は、本製品を安全に使用できるよう、本成形品中の物質情報を伝達するために提供されている。

韓国

本製品は成形品である。米国労働安全衛生局(Occupational Safety and Health Administration)のHazard Communication Standard (29 CFR 1910.1200)や同様の定義項目に定められている「成形品」は、GHSの適用範囲外である。したがって、GHSに準拠したラベルは必要ない。本文書は、本製品を安全に使用できるよう、本成形品中の物質情報を伝達するために提供されている。

適用法令: MoEL's Public Notice No. 2016-19

ブラジル

本製品は成形品である。米国労働安全衛生局(Occupational Safety and Health Administration)のHazard Communication Standard (29 CFR 1910.1200)や同様の定義項目に定められている「成形品」は、GHSの適用範囲外である。したがって、GHSに準拠したラベルは必要ない。本文書は、本製品を安全に使用できるよう、本成形品中の物質情報を伝達するために提供されている。

適用法令: ABNT NRB 14725

ASDS - Teijin (JP)

免責条項

本化学繊維の安全データシートに記載の情報は、当該繊維製品のみ適用されるものであり、他のいかなる材料、調剤、製品との併用およびそれらの製造・調成工程におけるいかなる使用も対象としておりません。本化学繊維の安全データシートの目的は、人と環境を保護するために、当該製品の商業的使用に必要な適正かつ正確な情報を提供することです。本化学繊維の安全データシートに記載の情報は、当該シートが作成された時点での標準的な知見に基づいたもので、製品特性を契約上保証するものではありません。使用者が当該製品を特定の用途に使用するにあたっては、使用者の責任において本情報が適切で完全かどうかを確認の上ご利用ください。